



2024年3月25日

各位

会社名 キッズウェル・バイオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 紅林 伸也
(コード番号: 4584 グロース)
問合せ先 経営企画部長 栗原 隆浩
(TEL. 03-6222-9547)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日付で公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日、当期）の通期業績予想を下記の通り修正しますので、お知らせいたします。

1. 2024年3月期通期 業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,500	百万円 △1,500	百万円 △1,550	百万円 △1,550	円 銭 △43.87
今回修正予想 (B)	2,650	△1,200	△1,250	△1,300	△37.91
増減額 (B-A)	△850	300	300	250	
増減率 (%)	△24.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	2,776	△550	△624	△657	△20.77

2. 修正の理由

売上高につきまして、当期は、GBS-007（ラニビズマブバイオシミラー）の需要増加や、GBS-010（ペグフィルグラスチムバイオシミラー）の上市に伴う原薬供給等により、前期と比較し、増加を見込んでおりました。しかし、製造委託先における製造スケジュールの調整等の影響で、当期に納品を予定しておりましたバイオシミラー製品の一部の納品が来期（2025年3月期）にずれ込むことに加え、バイオシミラー製品の一部について、パートナー製薬企業から製造委託企業に対し、製造費用を一時的に直接お支払いいただく等の支払い条件変更の結果、当期売上高は当初予想を下回る見込みです。

しかしながら、営業利益につきましては、バイオシミラー製品の売上高構成の変化による総利益率改善や、ロイヤリティ収入の増加等により、当初予想を上回る見込みです。

なお、各バイオシミラー製品の需要は引き続き旺盛であり、加えて来期下期には一時的な支払い条件変更の影響が減少するため、来期売上高は、今期の前回発表予想売上高（3,500百万円）を上回ることを見込んでおります。

また、研究開発費につきましては、今年度に見込んでおりました研究開発投資の一部が来期にずれ込むため、1,350百万円（前回発表予想1,600百万円）の着地を見込んでおります。

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上